



六小通信



令和8年9月30日

10月号

小平市立小平第六小学校

校長 寺尾 千英

【学校教育目標】 ○考え、行動する子（自立） ○共に学ぶ子（共生）

子供の意見を生かした教育活動の推進

副校長 森山 健史

1学期末、6年生は自分たちが使う文房具について見つめ直しました。「中学校では自分で考えて文房具を使うそうだ。」「ペンやボールペンがあれば、学習がもっとしやすくなるのではないかな。」「自分の持ち物は、自分の責任で管理することが必要だ。」このような意見を踏まえ、6年生は、授業中のペン使用を試みることとなりました。

令和5年4月、「こども基本法」が施行され、子供が意見を表明でき、社会の中でその意見が尊重されることが明確となりました。これを受け、学生の意見が校則に反映されるなど、学校の教育活動が変わりつつあります。

本校も、令和8年度からの学校教育目標に「考え、行動する子（自立）」を掲げ、その実現のための方策に、「高学年児童が話し合いを通して意見を反映させる機会を設ける。」を位置付けています。現状や課題を自分事として捉え、自ら行動しようとする児童を育成するための方策です。

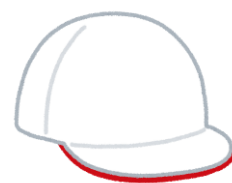
各学年では、このような目標や方策を参考に、子供たちの教育活動を工夫・改善しています。前述の文房具の取扱いもその1つですし、既に始まっている運動会「六小オリンピック」練習の種目や内容にも、子供たちの意見が取り入れられる予定です。以下に、その一例を紹介します。

（1・2年生）表現種目の最後は、子供たちが自分自身で考えた決めポーズで締めくくります。

（3年生）表現種目の振付の一部について、子供たちから意見募集。日常の練習も、子供たち同士の教え合いを大切に進めています。

（4年生）表現種目の冒頭部分に、子供たちが考えた創作ダンスを取り入れます。

（高学年）運動会実行委員の意見やアンケート結果を基に、従来の「徒競走」を見直して100m走、50m走、障害物走の中から、児童が出場種目を選択してチャレンジできるようにします。また、実行委員の意見を取り入れて、高学年は団体種目も実施します。



本校では、こうした子供の声を聞く取組を継続するとともに、子供の意見を生かした教育活動を推進してまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、子供たちが創り上げる教育活動にご期待いただくとともに、運動会「六小オリンピック」に際しては、子供たちに大きな声援と拍手をお送りいただけますと幸いです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

◆令和8年度 運動会（六小オリンピック）について◆

日時 令和8年10月24日（土）【開始時刻】8:30 【終了予定時刻】12:30

（10月25日（日）予備日 ① 10月26日（月）振替休業日 10月27日（火）予備日 ②）

※詳細は、10月9日に配布いたします「お知らせ」をご参照ください。